

を開始し、本年2月には白内障の手術も成功し、術後約10kg 体重減少しましたが、現在は11kg増加して、79kg →69kg →80kgと回復しました。

旭川市医師会、北海道医師会への貢献もあまりないままでしたが、平成21年、ドクターヘリが道東地方に配置される話を聞くに及んで、道知事への陳情3回、道北地方自治体への宣伝を猛烈に行った結果、二機目として平成21年10月に配備され、一番機が就航式の前日利尻島へ飛び、交通外傷の一例を救命し得たこと、平成23年3月で出動回数389回をかぞえ、第三次救命救急センターの旭川赤十字病院にヘリを置き、旭川医大、市立旭川病院、旭川厚生病院等の絶大な協力を得て、ドクターヘリ運航調整委員長として旭川市のみならず周辺市町村、道北地域全体に感謝されるようになっていきます。

これで終りと思っていましたら3月11日、旭川厚生看護専門学校卒業式に祝辞を述べて、ロビーで一休みしている時にグラグラとかなり長い間の揺れを感じ、これは相当大きな地震だと感じました通り、

東北大地震と津波、そして福島原発事故が重なる東日本大震災の発生となり、旭川からも、まずは旭川赤十字病院にお願いして、ドクターヘリを即座に現地に向かわせて協力をしました。

総括すれば、平穏無事に旭川・北海道医師会の仕事をしていましたが、このような劇的な幕切れで終わったことに、わが人生のほとんどを出し切れたと思っています。

まだ多少の仕事とロータリークラブの地区ガバナーとしての仕事が待ち受けています。

現役引退し、毎日のゴルフをする夢の実現にはまだ時間がかかりそうですが、それも認知症との戦いになりそうな気がしてなりません。

人間この世に生を受けたものは、その時その時を懸命に働き、満足感を得るのはまだ早いと思いながら、世の人々の役に立ちたいと願うのは私だけではないと信じつつ、この10年間の会員のお支えに感謝して退任のごあいさつといたします。

道医の動き

- 3月11日 議事運営委員会、第25回常任理事会
- 3月12日 (臨時)三役会、第26回(臨時)常任理事会
- 3月14日 北海道病院団体懇談会、東北地方太平洋沖地震に関する打合せ
- 3月15日 北海道自動車保険医療連絡協議会、日医理事会(長瀬会長)
- 3月16日 母体保護法指定医師審査委員会、東北地方太平洋沖地震第1回北海道医師会災害対策本部会議
- 3月17日 東北地方太平洋沖地震に関する打合せ
- 3月19日 ほっかいどう健康塾(千歳市、藤井常任理事)
- 3月21日 議事運営委員会、第135回定時代議員

- 会、平成23年定時総会、日医代議員会打合せ会
- 3月22日 三役会、第27回常任理事会、医療関連事業部担当理事会、東北地方太平洋沖地震第2回北海道医師会災害対策本部会議
- 3月23日 医事紛争処理委員会
- 3月25日 北海道厚生局との打合せ、日医会長選挙制度に関する検討委員会答申手交(長瀬会長)
- 3月26日 日医認定健康スポーツ医制度再研修会
- 3月27日 東北地方太平洋沖地震に係る被災お見舞い(岩手県、長瀬会長)
- 3月30日 小児救急地域医師研修事業に関する打合せ会
- 4月4日 三役会
- 4月6日 東北地方太平洋沖地震に係る被災お見舞い(宮城県、長瀬会長)
- 4月8日 東北地方太平洋沖地震に係る被災お見舞い(福島県・茨城県、長瀬会長)